

# 持続可能サプライチェーン評価プラットフォーム

# SSCAP

## (Sustainable Supply Chains Assessment Platform)



SSCAPシステムは、社会の持続可能な発展に関する活動を可視化するためのチェックリスト(設問)による自己評価ツールです。

「社会的責任に関する取り組み」について、このようなお悩みはありませんか？

サプライヤー側(食品事業者様)

- ・今の取り組みが十分なのか評価・確認したい
- ・従業員教育を行いたいが、何を、どう、どこまで取り組めば良いのか？わからない…

調達側(仕入、小売、商社、卸業者様)

- ・回答データの収集・管理が大変で、サプライヤー様の評価や監査が追い付いていない
- ・システムを導入したいが、コストが高すぎる…

そのお悩み、SSCAPシステムにお任せください！

【回答画面イメージ(サプライヤー側)】  
設問ごとに「YES(取り組みが十分)」と回答できる条件を確認できます

社会的責任を組織の戦略方針と計画に組み込む

1 組織は、社会の持続可能な発展に貢献する方針を策定しなければならない。  
その方針は、経営者もしくは経営層によって承認されていなければならない。

2 組織は、社会の持続可能な発展に貢献する方針(4.2.1)をステークホルダーに周知しなければならない。

3 組織は、社会の持続可能な発展に貢献する方針(4.2.1)を実現するための目標および施策、実施期限を設定しなければならない。

4 組織は、社会の持続可能な発展に貢献する方針(4.2.1)を実現するための目標および施策、実施期限(4.2.3)をステークホルダーに周知しなければならない。

5 組織は、環境変化に応じて、社会の持続可能な発展に貢献する方針(4.2.1)を見直しなければならない。

一時保存 登録

【ダッシュボードイメージ(調達側)】  
回答進捗率やスコアを一覧で確認できます



# SSCAPシステムの特徴

～食品事業者様の「社会の持続可能な発展に関する取り組み」のために～

▶チェックリスト(設問)は、「ISO 26000:2010 社会的責任に関するガイダンス」を参照し、更に日本企業の状況を踏まえ、日本固有の領域を加えた8つの領域をカバーしています。

①組織統治 ②人権 ③労働慣行 ④環境 ⑤公正な事業慣行 ⑥消費者課題 ⑦コミュニティへの参画及びコミュニティの発展 ⑧その他

▶設問は約200問です。内容と重要度により重みづけを行い、優先順位をわかりやすくしました。

▶調達側は自社の方針に応じてサプライヤー評価の設問をカスタマイズでき、独自の要求事項を追加することもできます。

▶サプライヤー側は、社会的責任に関する取り組みの回答をオンラインで行えます。

▶調達側は、サプライヤーの回答をオンラインで閲覧・容易に分析することができます。

▶作業工程を極力減らしているため、調達・サプライヤー双方の負荷を軽減することができます。

▶企業の社会的責任が求められる背景や意義、必要な行動を学習し、認識成長や行動変容を促す学習ツール・人材育成ツールとして機能することも期待できます。



トライアル(無料版) ご参加企業様 大募集中!

2024年11月リリース予定である「SSCAPシステム」をいち早く体験していただけます!

社会的責任に関する取組について、「自社の取り組み度合いを確認・評価したい」、「システムの使い勝手を確認してみたい」という企業様は、ぜひこの機会をご活用ください。

※ご利用後、フィードバック(アンケート、1時間程度のインタビューなど)にご協力ください。皆様のフィードバックに基づき、より使いやすいシステムとなるよう、更なる改善を行います。

トライアル版ご参加のお申し込みは、以下のQRコード/URLよりお願いいたします。



ご参加  
お待ちしております!

<https://forms.office.com/r/8HW0c9eD03>

※トライアル版のご参加可能数には限りがあるため、お申込みいただいても、ご参加いただけない場合もございます。予めご了承ください。



<お問い合わせ先>

一般財団法人 食品安全マネジメント協会(JFSM) SSCチーム 担当:平野、澤本、若谷  
(住所)〒104-0061 東京都中央区銀座 8 丁目 17 番 5 号THE HUB 銀座 OCT 605 号室  
(E-mail) info@jfsm.or.jp  
(TEL)03-6268-9691

(JFSM公式webサイト)<https://www.jfsm.or.jp/>

